

いくやまかわ

幾山河 越えさり行かば.....

万葉集・令和・牧水そして相模原！？

新しい令和の時代が始まりました。日本が世界に誇る万葉集から作られた新元号は新しい時代への国民の願いが込められています。美しい自然の中で人々が平和に仲良く暮らしてゆけるようにと。

典拠となった万葉集は、今からおよそ1300年前に作られた現存最古の歌集です。天皇や宮廷歌人の歌、名も知れぬ防人や庶民の歌、都の歌もあれば地方の歌もあります。時空を超えて古代の人々の生活や心、豊かな自然を伝えている素晴らしい文化を私たち日本人はもっとよく知り、誇りにすべきではないでしょうか。

この機会に、日本の伝統文化である和歌について様々な視点からその魅力や機能などを探ってみようと思います。タイトルの「万葉集から相模原」はどういうことなのでしょう。そのキーパーソンこそが若山牧水なのです。めったに見られない若山牧水のドキュメンタリー映画を鑑賞しながら、その謎に迫って行きます。令和を記念した日本で唯一のユニークな企画ですので是非ご来場されますことをお薦めいたします。

記

日時 令和元年 8月31日(土) 午前 10時～12時

会場 ユニコムプラザさがみはら セミナールームⅡ【ボアノ3階】

内容 ・映画『幾山河の歌 ～ 牧水 ～』（カラー映画）

・講演『万葉集・令和・牧水そして相模原.....？』

（講師 山田 真也）

会費 一人500円(当日会場受付で)

定員 100名(開場9時30分 開演10時)

備考 【どうしても鑑賞されたい方は下記へ事前予約を】

・携帯電話 090-4709-5585(山田)

・Eメール letsgo_yamachan@docomo.ne.jpへ



若山 牧水

主催 市民企画さがみはら